

秋田大学医学部附属病院にて診療を受けている、受けたことのある方、ご家族の方、ご親戚等の方へ（研究に関する情報）

当院では、下記の研究を実施しております。この研究は、通常の診療または過去に実施した研究で得られた試料や情報（以下、「臨床情報」という。）を用いて行います。

この掲示によるお知らせの後、臨床情報の使用を許可しない旨の、ご連絡がない場合においては、研究へのご理解をいただいたものとして実施します。

なお、個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、研究の実施により、あなた、またはあなたのご家族・ご親族等の個人情報が流出することはないと考えております。

また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報を提示することはありません。

皆様方におかれましては、研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、問い合わせ先まで、ご連絡ください。

① 研究課題名	Philadelphia 染色体陽性急性リンパ性芽球性白血病における再発リスク因子としての CD20 陽性の意義を検討する多施設共同研究：東北血液フォーラム共同研究 29
② 倫理委員会承認番号	3072
③ 研究期間	研究実施許可日から西暦 2028 年 3 月 31 日まで
④ 利用または提供を開始する予定日	2023 年 12 月 4 日～
⑤ 研究の目的	フィラデルフィア (Ph) 染色体陰性の B 細胞性急性リンパ芽球性白血病 (ALL) において、白血病細胞における CD20 の陽性が再発リスクとなり、長期予後を悪化させることが知られています。しかし、Ph 陽性 ALL (Ph+ALL) においては、CD20 が及ぼす影響が明らかになっていません。そこで私たちは Ph+ALL の方の臨床情報（年齢、性別、疾患、治療経過など）を分析することにより、CD20 陽性の有無が治療効果や再発、長期予後に及ぼす影響を明らかにすることを目指しています。
⑥ この研究の対象となる方	2010 年 1 月から 2020 年 12 月までに本院に来院し、Ph+ALL の診断で TKI 併用療法を受けた 20 歳以上の方
⑦ 研究の方法	本研究では東北地方の医療機関で診断された CD20 陽性 Ph+ALL 患者さん、および比較対象として CD20 陰性 Ph+ALL 患者さんに関する臨床所見、検査結果、治療効果について診療

	記録を用いて調査を行います。本研究への参加にあたり新たに検査を行うことはありません。
⑧ 利用する情報	患者さんに関する情報：年齢、性別、全身状態等 診断に関する情報：診断日、先行疾患の有無、血液・骨髄検査の結果、腫瘍細胞のマーカー等 治療に関する情報：治療内容、治療効果、治療経過 生存に関する情報
⑨ 他機関への臨床情報の提供	本研究の実施にあたり、他の研究機関に臨床情報が送付されることはありません。
⑩ 臨床情報の管理責任者	管理責任者氏名：秋田大学医学系研究科 研究科長 宮腰 尚久
⑪ 臨床情報を利用する者	研究代表機関 研究代表者氏名：高橋 直人 秋田大学医学部血液・腎臓・膠原病内科学講座 分担研究者氏名：山下 鷹也 秋田大学医学部血液・腎臓・膠原病内科学講座 共同研究機関 弘前大学 研究責任者：玉井佳子 青森県立中央病院 研究責任者：久保恒明 岩手医科大学 研究責任者：小宅達郎 岩手県立中央病院 研究責任者：村井一範 山形大学 研究責任者：横山寿行 東北大学 研究責任者：小野寺晃一 東北医科薬科大学 研究責任者：亀岡淳一 国立病院機構仙台医療センター 研究責任者：勝岡優奈 宮城県立がんセンター 研究責任者：原崎頼子

	福島県立医科大学 研究責任者：池添隆之
⑫ 臨床情報の利用停止について	いつでも、この研究にあなた自身の臨床情報を使用しないよう求めることができます。臨床情報の使用を認めなかったとしても、あなたに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。 ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。
⑬ 問い合わせ先	秋田大学医学部 血液・腎臓・膠原病内科学講座 〒010-8543 秋田県秋田市本道一丁目1番1号 TEL：018-884-6116 担当者氏名：山下 鷹也

以上